福山市

当初設計

2026年度

熊野112号線

福山市　　熊野町　　地内

道路転落事故防止工事　実施設計書

工事概要	当初設計	
	工事延長　L=86.5m 防護柵設置工　L=71m 転落防止柵設置工　L=16m	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、道路転落事故防止工事（熊野112号線）に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和8年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章　施工条件

第1節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節　交通誘導警備員

1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
4　本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
5　受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節　特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第3章　その他

第1節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節　福山市週休２日適用工事について

本工事は、福山市週休２日適用工事の実施について対象外とする。

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	70 福山市
単価適用日	00-08.10.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	04 道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路維持	1	式			Y1G01　レベル1
防護柵工	1	式			Y1G0105　レベル2
路側防護柵工	1	式			Y1G010501　レベル3
ガードレール 【Gr規格,施工規模,曲線部補正】		m			Y1G01050101レベル4
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m以上100m未満	71	m			SS000123　00 単第0 -0001　表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径160㎜以上180㎜未満 削孔深さ200㎜以上400㎜以下	37	孔			SPK26040116 00 単第0 -0002　表
防止柵工	1	式			Y1G010502　レベル3
転落(横断)防止柵 【柵高,作業区分】		m			Y1G01050205レベル4

本工事費　内訳表

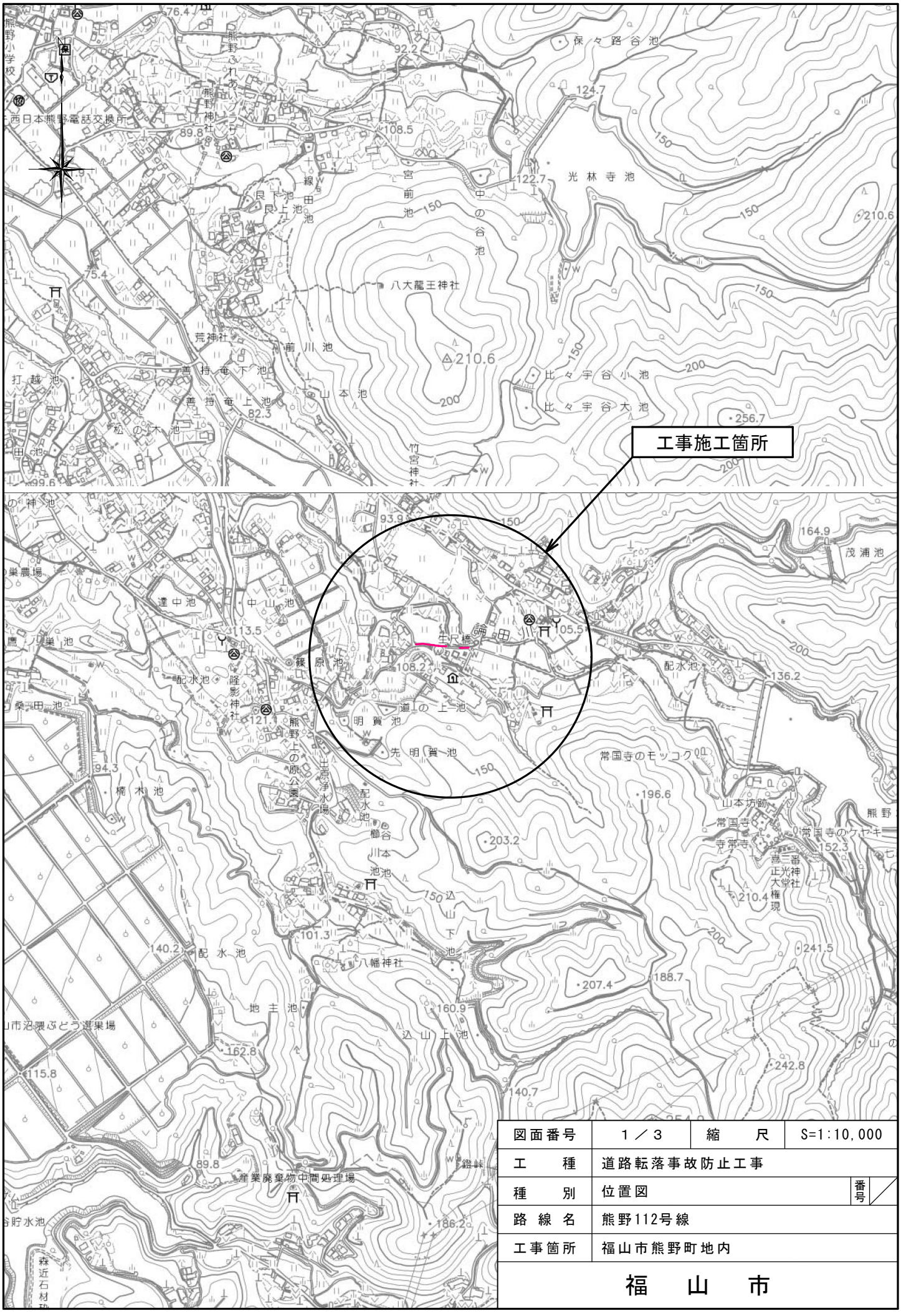
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	16	m			SS000145　00 単第0 -0003　表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径90mm以上100mm未満 削孔深さ200mm以上400mm未満	7	孔			SPK26040116 00 単第0 -0004　表
支柱曲げ加工費	7	本			F0000000001 00
運搬処理工	1	式			Y1G012416　レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G01241601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	0.3	m3			SPK26040155 00 単第0 -0005　表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G01241602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	0.7	t			T9005　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工	1	式			Y1G0126　　レベル2
交通管理工	1	式			Y1G012621　レベル3
交通誘導警備員		人			Y1G01262101レベル4
交通誘導警備員B	6	人			R0369　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					

本工事費　内訳表

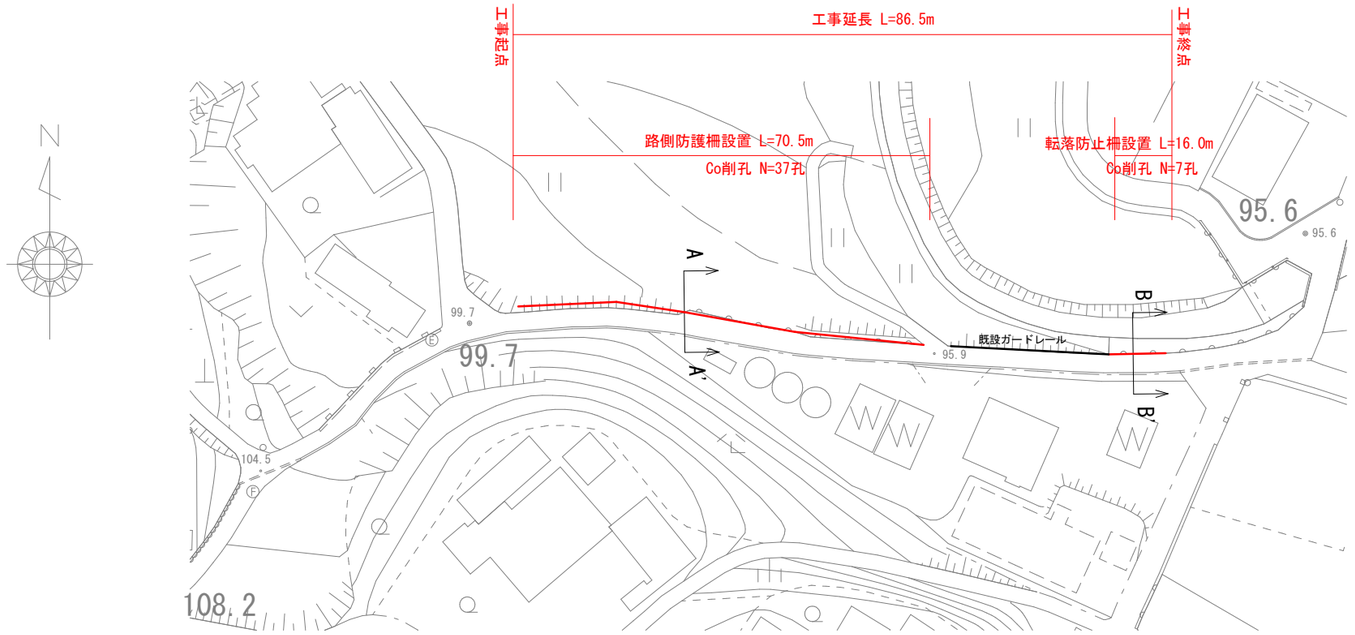
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					 当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					



図面番号	1／3	縮　尺	S=1:10,000
工　種	道路転落事故防止工事		
種　別	位置図	番号	
路線名	熊野112号線		
工事箇所	福山市熊野町地内		

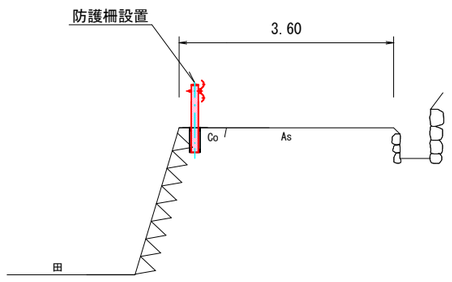
福　山　市

平面図　S=1/1000

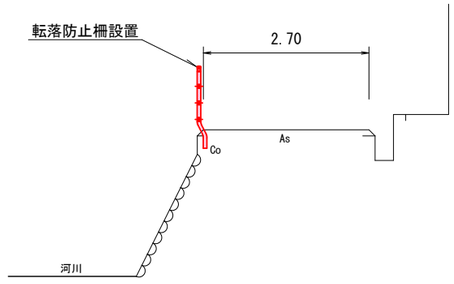


標準横断図　S=1/100

A-A'



B-B'



※縮尺：A3印刷時

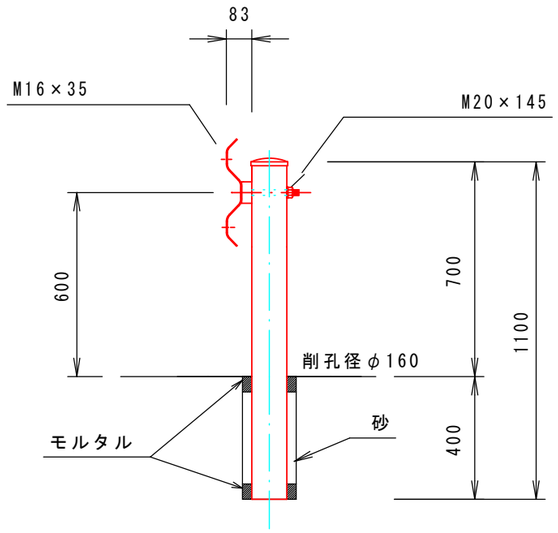
図面番号	2/3	縮　尺	図示
工　種	道路転落事故防止工事		
種　別	各種図面	番号	
路線河川名	熊野112号線		
工事箇所	福山市熊野町地内		

福　山　市

構造図

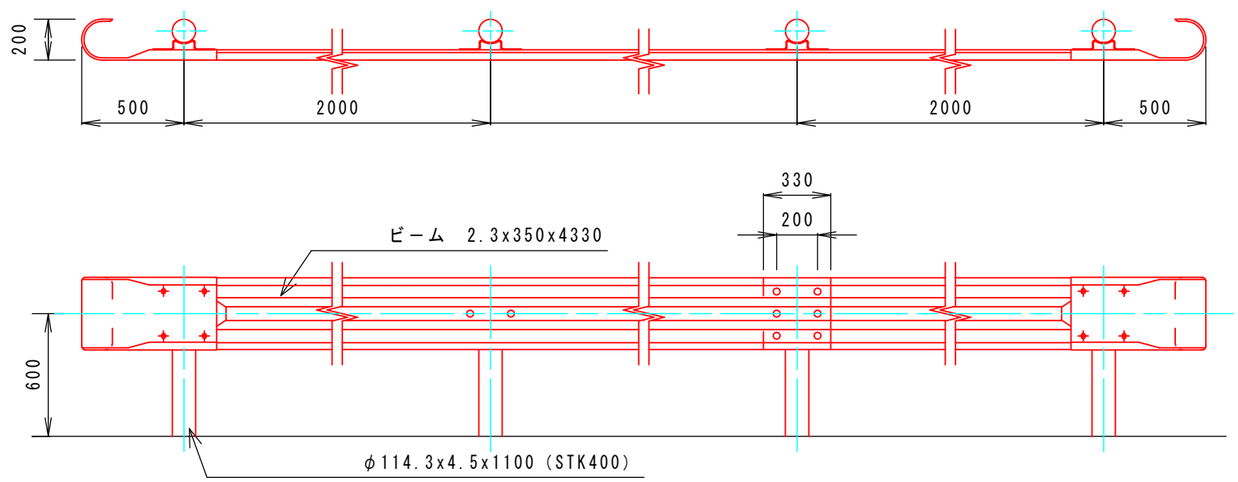
Gr-C-2B(ｺﾝｸﾘｰﾄ建込用)

断面図　　S=1/20

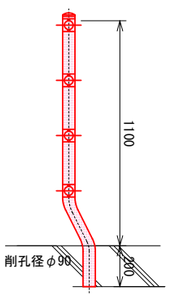


Gr-C-2B・2BS　反射鏡無

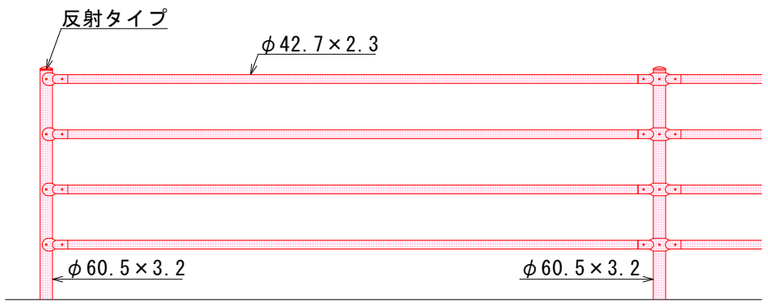
平面・正面図　　S=1/30



コンクリート建込用(W)　　S=1/30



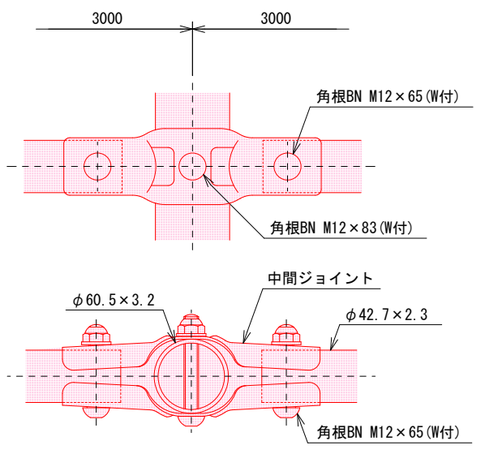
転落防止柵(Ｐ種)　S=1/30



設計条件
設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のＰ種に基づく。

備考
1．　外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上アクリル樹脂静電粉体塗装とする。但し、ボルト・ナット類は溶融亜鉛めっきのみとする。

中間部取付図　S=1/5



※縮尺：A3印刷時

図面番号	3/3	縮　尺	図示
工　種	道路転落事故防止工事		
種　別	各種図面	番号	
路線河川名	熊野112号線		
工事箇所	福山市熊野町地内		

福　　山　　市

以下参考図書

施工単価表

防護柵設置工(Gr) コンクリート建込　　SS000123　　単第0 -0001　表

- 塗装品_Gr-C-2B　　[規]21m以上100m未満　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
標準型【材工共】 コンクリート建込・塗装品(白色) Gr-C-2B	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1 - C=2 [規]21m以上100m未満 F=1 -			B=3 塗装品_Gr-C-2B E=1 - G=1 -		
H=1 -			I=1 -		

施工単価表

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)　SPK26040116　単第0 -0002　表

削孔径160㎜以上180㎜未満　削孔深さ200㎜以上400㎜以下　1　孔　当り

機械構成比: 2.43%　労務構成比: 54.68%　材料構成比: 42.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 8,861.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン [簡易仕様型]最大穿孔径φ250㎜	1.29%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 〔簡易仕様型〕 最大穿孔径φ250㎜		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.74%		発動発電機 ガソリンエンジン駆動 3kVA		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	32.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	8.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.38%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径180.0㎜,一般用 コンクリート削孔用	40.22%		ダイヤモンドビット 外径180.0㎜,一般用 コンクリート削孔用		TTPC00262 TTPT00262
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.23%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)　SPK26040116　単第0 -0002　表

削孔径160㎜以上180㎜未満　削孔深さ200㎜以上400㎜以下　1　孔　当り

機械構成比: 2.43%　労務構成比: 54.68%　材料構成比: 42.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 8,861.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=8　削孔径160㎜以上180㎜未満			B=6　削孔深さ200㎜以上400㎜以下		

施工単価表

横断・転落防止柵 コンクリート建込　　SS000145　　単第0 -0003　表

ビーム式・パネル式 [規]100m未満　　転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設置【手間のみ】 コンクリート建込 ビーム式・パネル式(支柱間隔3m)	1.000	m			
転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 2.3×φ42.7×3000 Co建込	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　ビーム式・パネル式 D=2　[規]100m未満			B=8　転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 F=1　-		

施工単価表

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)　SPK26040116　単第0 -0004　表

削孔径90㎜以上100㎜未満　削孔深さ200㎜以上400㎜未満　1　孔　当り

機械構成比: 2.94%　労務構成比: 66.17%　材料構成比: 30.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 7,322.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン [簡易仕様型]最大穿孔径φ250㎜	1.56%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 〔簡易仕様型〕 最大穿孔径φ250㎜		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.89%		発動発電機 ガソリンエンジン駆動 3kVA		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	39.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0㎜,一般用 コンクリート削孔用	27.65%		ダイヤモンドビット φ110㎜		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.70%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)　SPK26040116　単第0 -0004　表

削孔径90㎜以上100㎜未満　削孔深さ200㎜以上400㎜未満　1　孔　当り

機械構成比: 2.94%　労務構成比: 66.17%　材料構成比: 30.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 7,322.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4　削孔径90㎜以上100㎜未満			B=2　削孔深さ200㎜以上400㎜未満		

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0005　表

Co(無筋)構造物とりこわし　　DID区間無し　運搬距離5.7km以下(3.3km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　39.03%　　労務構成比:　46.18%　　材料構成比:　14.79%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,375.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=25　運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

本 工 事 費 数 量 総 括 表

工事区分・工種・種別･細別				規格	算出過程	単位	計算数量	計上数量
道路維持								
	防護柵工							
		路側防護柵工						
			ガードレール設置	Co建込		m	70.5	71
			コンクリート削孔	φ160		孔	37.0	37
		防止柵工						
			転落防止柵	Co建込		m	16.0	16
			コンクリート削孔	φ90		孔	7.0	7
			支柱曲げ加工			本	7.0	7
		運搬処理工						
			Co殻運搬	無筋	0.16^2/4×3.14×0.40×37+ 0.09^2/4×3.14×0.20×7	m3	0.3	0.3
			Co殻処分	無筋	0.3×2.35	t	0.7	0.7